

# 第7期第1回 神戸市立図書館協議会 議事次第

日時：令和2年12月17（木）午前10時～11時30分

場所：中央図書館2号館3階 閲覧室(2)

## 1 開会

第7期にあたって

- ・中央図書館長挨拶
- ・図書館協議会委員挨拶
- ・神戸市立図書館概要の説明
- ・会長、副会長の選出

## 2 報告

- (1) 令和2年度神戸市立図書館事業実績（4月～11月）
- (2) 神戸電鉄鈴蘭台駅構内返却ポスト設置
- (3) 名谷図書館の開館予定
- (4) 電子図書館の本格実施
- (5) 新垂水図書館基本方針（案）意見募集実施について

## 3 閉会

### 《配付資料》

- |      |                          |
|------|--------------------------|
| 資料1  | 神戸市立図書館協議会第7期委員名簿        |
| 資料2  | 神戸市立図書館協議会関係規程           |
| 資料3  | 第6期協議会の協議内容と成果           |
| 資料4  | 令和2年度神戸市立図書館事業実績（4月～11月） |
| 資料5  | 神戸電鉄鈴蘭台駅構内返却ポストの設置       |
| 資料6  | 名谷図書館の開館予定について           |
| 資料7  | 電子図書館の本格実施について           |
| 資料8  | 「垂水図書館基本方針（案）」概要とご意見     |
| 参考資料 | 「新垂水図書館基本方針（案）」          |
| 参考資料 | 市立図書館の感染防止対策             |

## 神戸市立図書館協議会 第7期委員名簿

委嘱期間：令和2年9月12日～令和4年9月11日

区 分	氏 名	役 職 等
学校教育関係者	山崎 悦子 (やまさき えつこ)	神戸市立小学校教育実践研修図書館グループ代表 (成徳小学校校長)
	河島 正和 (かわしま まさかず)	神戸市立中学校教育実践研修図書館グループ代表 (長坂中学校校長)
社会教育関係者・家庭教育の向上に資する活動を行う者	一居 明子 (いちい あきこ)	「夕やけ文庫」所属
	☆樋口 常子 (ひぐち つねこ)	神戸市婦人団体協議会理事
	桜間 裕章 (さくらま ひろあき)	神戸市立博物館調査役
市民代表	☆北川 章子 (きたがわ あきこ)	ネットモニターより選考
	☆田中 洋子 (たなか ひろこ)	ネットモニターより選考
学識経験者	齊藤 誠一 (さいとう せいいち)	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科准教授
	立田 慶裕 (たつた よしひろ)	神戸学院大学人文学部教授
	湯浅 俊彦 (ゆあさ としひこ)	追手門学院大学国際教養学部教授

※ 順不同・敬称略

※ ☆は新委員

## 神戸市立図書館協議会関係規程

## ○ 図書館法（昭和 25 年法律第 118 号） 抜粋

（図書館協議会）

第 14 条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第 15 条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第 16 条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

## ○ 図書館法施行規則（昭和 25 年文部省令第 27 号） 抜粋

（図書館協議会の委員の任命の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準）

第 12 条 法第十六条 の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から任命することとする。

## ○ 神戸市立図書館条例（昭和 25 年 10 月条例第 206 号） 抜粋

最終改正：令和 2 年 7 月 3 日

（図書館協議会）

第 7 条 法第 14 条第 1 項の規定に基づき、図書館に神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者その他市長が適当であると認める者の中から市長が委嘱する。

3 協議会は、10 人以内の委員で組織する。

4 委員の任期は、2 年とする。ただし、再任を妨げない。

5 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 前各項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

○ 神戸市立図書館条例施行規則（平成 20 年 3 月教育委員会規則第 9 号）抜粋

最終改正：令和 2 年 11 月 19 日規則第 35 号

（協議会の会長及び副会長）

第 23 条 条例第 7 条に規定する神戸市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。
- 3 会長及び副会長の任期は、委員としての在任期間とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 会長は、協議会の議事その他の会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（協議会の会議）

第 24 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じて会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（関係職員の出席等）

第 25 条 会長は、会議において関係職員の説明又は資料の提出を求めることができる。

- 2 関係職員は、会議に出席して意見を述べるができる。

（施行細目の委任）

第 26 条 この規則の施行に関し必要な事項は、主管局長が定める。

## 第 6 期協議会の協議内容と成果

（「第 6 期協議のまとめ」より抜粋）

### 2. 読書バリアフリー法（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）の成立

令和元年 6 月、いわゆる「読書バリアフリー法」（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）が公布、施行され、協議会の大きなテーマ「多様な人々の円滑な図書館利用」と符合する結果となった。

「読書バリアフリー法」の目的は、視覚障害者等の読書環境の整備を総合的かつ計画的に推進し、障害の有無にかかわらず、全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与することである。基本理念としては、アクセシブルな電子書籍等の普及とアクセシブルな書籍（点字図書・拡大図書等）が提供されること、それらの量的拡充・質の向上が図られること、視覚障害者等の障害の種類・程度に応じた配慮がなされることとなっている。

神戸市立図書館では、対面朗読、大活字本など、従来型の障害者サービスは行われているが、アクセシブルな電子書籍等の充実についてはまだ不十分である。視覚障害、および発達障害をはらんだ識字障害にしても、また外国人向けのサービスにしても、それぞれ克服すべき問題は異なるように見えるが、例えば音声での読み上げにより視覚障害や発達障害を有する利用者も日本語を母語としない在留外国人も理解できるなど、問題の解消方法が重なってくるはずである。

「第 6 期協議のまとめ」を受け、令和 2 年度に以下のサービスを実施予定

#### （1）読み上げ機能付き拡大読書器の設置（名谷図書館）



（導入予定機種）

- ・カメラで印刷物を読み取り、文字を音声で読み上げ、画面で拡大表示する。
- ・拡大表示は最大 40 倍まで可能。


#### （2）音声読み上げ機能を持つ電子書籍の導入（神戸市電子図書館の本格実施）


- ・令和 3 年 1 月 5 日から「神戸市電子図書館」を本格実施。
- ・本格実施に合わせて、文字の拡大や色の反転などができる機能、日本語の音声読み上げ機能がある電子書籍を約 1,500 冊導入。
- ・また、視覚に障害のある方向けの電子図書館利用サイトも採用する予定。  
同サイトは、スクリーンリーダーの音声ガイドにより簡易なキーボード操作が可能で、視覚に障害がある方が自分で読みたい本を検索し、借りることが可能。

## 令和 2 年度神戸市立図書館事業実績(4~11 月)

令和 2 年 12 月

令和 2 年度の取組項目と具体的取組及び評価項目

※「印」=「コロナ時代に開催するための工夫」

図書館事業評価一覧	
令和 2 年度の目標と行動計画	
1 資料の充実	
評価のポイントと取組事例	<p>(1) 学習拠点としての資料の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学び直しに役立つ基本的な資料の買直し（分野ごと） 今年度も、引き続き学びに役立つ基本的な資料の購入を行っている 『百人一首を読み直す 2』（兵庫図書館） 『一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書 経済編』（西図書館） 『知識ゼロからの短歌入門』（垂水図書館）等 特に、それぞれの館の特色や行事（イベント）等と連携した資料の購入等を行った 『英会話 1000 本ノック ビジネス編』『一億人の英会話：話すため』（三宮図書館） 『色彩心理図鑑』『色のたのしみ』等（北神図書館） 『60 歳からはじめられるゆっくりしていねい旅行英会話』等（須磨図書館）</li> <li>・ 電子書籍（資格問題集等）の充実 令和 3 年 1 月 5 日の本格実施に向けて準備中</li> <li>・ オンラインデータベースの追加（名谷） 令和 3 年 3 月 24 日の開館に向け準備中</li> </ul> <p>(2) 地域資料の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域図書館の貸出用資料充実 『六甲山の地理』『神戸・六甲山のチョウと食草ハンドブック』（灘図書館） 『丹生山田ガイドマップ（第 2 版）』（中・北・北神・新長田図書館） 『東本：新長田東エリアの物語』（新長田図書館） その他、新長田図書館ではアジア系の住民の方に合わせて、韓国文学（日本語表記あり）やアジア図書（今年度は韓国語資料（小説やガイドブック）を 30 冊購入予定）を購入</li> </ul> <p>(3) ユニバーサルデザインに配慮した資料収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症関連資料の充実 認知症の関連資料は多数出版されており、各館では様々なテーマを考え、資料を購入 『ボクはやっと認知症のことがわかった』（北神図書館）等、認知症の理解を深める資料や、 『今日のわたしは、だれ？』『夢に住む人』（いずれも東灘図書館）等、認知症の闘病記、更には、認知症の理解について幅広い世代に伝えるために『一本の線をひくと』『おじいちゃんの手帳』『赤ちゃんキューちゃん』（「絵本こどもに伝える認知症シリーズ」1~3）（いずれも新長田図書館）等、児童書の購入も行った。</li> <li>・ 大きな活字の資料の収集継続 「宮沢賢治大活字本シリーズ」等、継続購入中である</li> <li>・ 電子書籍（多言語・読み上げ機能）の提供  令和 3 年 1 月 5 日の本格実施に向けて準備中</li> </ul>
	2 学習機会の提供（児童向けは、6 子供サービスの項へ）
	<p>(1) 仕事や地域活動に役立つ情報・機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座、講演会、展示、その他イベントの実施 「教科書展示会」（中央・東灘・灘・兵庫・北神・新長田）6/23~7/8 「土砂災害防止パネル展」（東灘）6/27~7/3</li> </ul>

「自殺予防週間関連展示」（全館）9月

「認知症関連展示」（中央・東灘・新長田・須磨・垂水・西）9月

「古文書をよむ『神戸村文書』から見える人々のくらし展」（中央）11月

『輝け★須磨オヤジ塾』第1回「第一歩を踏み出す」（須磨）10/15 20人

「就活セミナー『自分らしさの伝え方』（北神）11/3 6人 講師：パソコンスクールあすか

(2) 生活の質を高める情報・機会の提供

・講座、講演会、展示、その他イベント等の実施

「大人向けの朗読会」（灘）9/26・（新長田）10/24 5人 他 ボランティアグループダフネ

「本の案内しよっ〜出張図書案内」（北）9/27 6人

「時代小説総選挙 2020@図書館」（兵庫）9/1〜9/22 37人

好きな時代小説、作家、作品、ならびに推薦理由を自由記入欄にて回答できるアンケートを館内で配布集計し、後日館内で発表（9/24〜10/11 関連図書と共に展示）

「雑誌リサイクルフェア」（中央・東灘・北・新長田）10月〜11月

☞整理券配布・入場制限・会場の変更・密集を避けるように雑誌を配置

「図書館クイズ」（中央）10/16〜11/15 21人

「工作教室『豆本をつくろう』（垂水）10/25 6人 於：垂水区文化センター木工芸室

「みんなで作ろう！西図書館カルタ」（西）10/27〜11/8

「西区」「図書館」「本」にまつわる読み札と取り札を募集し、西図書館カルタを作成。

「大人の工作教室『ハレの日を飾る水引』（東灘）11/1 8人

水引細工の入門編で、あわじ結びととし袋の飾りを作成。

☞スタッフはマスクとフェイスガード、手袋を着用、参加者には手指の除菌をお願いし、長机に1人ずつ座って頂いた。開場前に道具を除菌した。

「大人のためのストーリーテリング」（北神）11/4 20人 於：北神文化センター

☞会場をより広く換気可能な場所へ変更し、定員を半分に減らし実施した。

「展示『Re:デザイン』（新長田）10/27〜11/8

「展示『作ろう学ぼうおうち時間』（垂水）10/20〜11/8

「展示『おうち時間〜人間は考える葦である〜』（西）10/27〜11/8

☞「自宅でも工夫次第で楽しく過ごせる」をテーマに、一般書・児童書を展示

「出会いを愉しむ（本の福袋→展示）」（北）10/27〜11/29

「ドキドキ☆秋の福袋」（須磨）11/1〜11/12

「おはなしマスク」（北神）4/19〜 ※印刷して切り取り、布マスクのひもに通すもの

☞緊急事態宣言を受けて自宅待機する父親が子供に絵本の読み聞かせをしたくなるような「おはなしマスク」を企画し、図書館ホームページとfacebook、エコールリラのLINEに掲載。

「アーティスト支援『謎劇』への協力（兵庫）5/23 ※会場使用と絵本の選定。

☞新型コロナウイルス感染症の影響により活動場所を失ったアーティストに図書館内で「場」を提供した。（主催者より、絵本の朗読と音楽演奏、歌唱、作品解説を合わせたオンライン朗読劇ライブが配信された。）

3 関係機関との協働 (2からの抜き出し)

評価のポイントと取組事例

(1) 行政機関との連携

・福祉局、健康局

「ウォーターサーバー設置」(全館)7月～9月(健康局)

「自殺予防週間関連展示」(全館)9月(再掲)

「ひとやすみ」「リラックス」など各館毎の切り口で関連図書を展示。

☞「ステイホームでも、移りゆく季節を感じたい!」など、在宅を意識したテーマを取り入れた。

「認知症関連展示」(中央・東灘・新長田・須磨・垂水・西)9月(再掲)

認知症「神戸モデル」のポスターや『広報紙KOBE 9月号』の認知症特集ページを掲示。

関連チラシを配布、関連図書の展示・貸出。

・各区まちづくり課

「『シタマチコウベ』×ジュンク堂 コラボ企画」6/26

「下町選書」おすすめ本の選定(3冊) 兵庫区役所

※シタマチコウベ＝地下鉄海岸線沿線・市街地西部地域のプロモーションサイト

「『輝け★須磨オヤジ塾』第1回第一歩を踏み出す」(須磨)10/15 20人(再掲)

概ね60歳以上の男性の地域活動を推進する講座 須磨区役所・須磨区社会福祉協議会等

・文化財課、埋蔵文化財センター

「古文書をよむ-『神戸村文書』から見える人々のくらし展」(中央)11月(再掲)

「『花森安治 暮らしの手帖の絵と神戸』展への資料協力」(中央)10/22～ 神戸ゆかりの美術館

子供向け行事 →6 子供サービスの項へ

・その他

「こうべ医療者応援ファンドポスター掲示」(三宮)6/9～6/30 於:勤労会館1階ギャラリー  
公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

「『神戸みなと物語』展への資料協力」(中央)8/21～10/20 神戸海洋博物館

(2) 学校園との連携 →6 子供サービスの項へ

(3) 大学との連携

・神戸大学等、地元大学との連携イベントの開催

「インターン生のおすすめ本POP紹介」(須磨)9/15～11/8

インターンシップ生6名によるPOP7枚と関連本を展示 神戸女子大学

「連携展示」(中央)10/1～10/31 神戸市外国語大学

『神戸外大教師が新入生にすすめる本』(神戸市外国語大学編)をもとに紹介本を展示

・大学が実施する地域貢献事業への支援

「多文化こどもカフェ」(新長田)10/17 13人 於:カフェナドゥリ

多文化交流を目的とし、ホットック作り・世界の遊び・読み聞かせを実施。図書館は読み聞かせとブックリスト配布で参加。 神戸常盤大学・神戸コリア教育文化センター主催

・実習やインターンシップの受け入れ

「実習」(中央)神戸松蔭女子大学 9/29～10/3 2人

(中央)同志社大学 10/6～10/10 3人

「インターンシップ」(須磨)神戸女子大学 8月 計4回(各5日間)6人

(垂水)県下の大学(垂水区役所経由)8/20 5人

☞実習生にも、マスクや手洗い等、感染症対策を徹底させた。



	<p>(4) 企業との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス支援講座の実施（中央、三宮） 日本政策金融公庫との共催により、令和3年2月に開催予定（中央）</li> <li>・「神戸セレクション」関連イベントでの地元企業との連携（中央） 神戸市産業振興財団のセレクション募集に協力。</li> <li>・その他 「つなぐ“マスク”プロジェクト」（全館）6/26～7/31 マスクの回収箱「マスクポスト」の設置（神戸市と日本郵便の連携事業） 「湊山 OPEN SCHOOL 出張図書館『湊山思い出らいぶらり～@兵庫図書館』」（兵庫）10/31 旧湊山小学校の校舎一部解体前の最後の学校開放イベント「湊山 OPEN SCHOOL」にて、出張図書館を実施 「湊山 OPEN SCHOOL」事務局, (株)村上工務店主催</li> </ul> <p>(5) 地域団体・NPO との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の関係団体との連携継続（KFC、神戸アーカイブ写真館等） 「パネル展示 神戸の神社を訪ねて」7/14～10/11（東灘・灘・三宮・新長田・須磨・垂水・西） 神戸アーカイブ写真館連携 各区別の写真パネルをお借りし、各館ごとにエリアを決めて展示。 「気軽に落語会」（灘）7/19 3人・10/18 15人 楽喜(ラッキー)落語研究会連携 「夏休み読書の会 ～ミンガラーバー ミャンマー～」(新長田) 7/31・8/7 16人 NPO 法人神戸定住外国人支援センター (KFC) 連携 ミャンマーの子供達に対して、読み聞かせとクイズラリー、館内見学を実施</li> <li>・連携先と相互に利用 PR 「企画展示 長田区 今月の主人公」（新長田）7月～ 地元で活躍する著名人のお薦め本の展示、ブックリスト配布、選者のプロフィールも展示 (7月) 一般社団法人神戸コア教育文化センター代表理事 金信鏞先生 (8月) 神戸常盤大学 内橋一恵先生 (9月) 総合工作芸術家 だるま森+えりこ氏 (10月) 志里池児童館 津川侑子先生 「本の案内しよっ～出張図書案内」（北）9/27 6人 於：鈴蘭台街の小さな図書室（再掲） 「旅」をテーマに30冊程度の図書紹介を実施。一部は図書リストにして配布。 ☞6月は中止したが、定員を減らし感染防止対策をしたうえで開催 大人の居場所研究舎連携 「たなせいぞうこうじょう」（新長田）10/4 29人 長田区で活動する総合工作芸術家 だるま森+えりこによるライブペインティング。 (3段カラーボックスにペインティング) 制作した棚は児童コーナーに設置し、著作を配架。 ☞講師が声を発したり、参加者同士で話すという必要がなく、作業している様子を自由にご覧いただくという形は、感染症対策には適していた。</li> </ul>
<p>4 新たなサービスや機器</p>	
	<p>(1) 図書館サービス網の拡充整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返却ポスト設置（地下鉄三宮・花時計前駅、神戸電鉄鈴蘭台駅） 地下鉄三宮・花時計前駅は、令和2年6月30日から供用開始 神戸電鉄鈴蘭台駅は、令和2年10月14日から供用開始</li> </ul> <p>(2) 快適便利な高機能機器の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍消毒器の設置（名谷）（東灘・北神・須磨は導入済み） 令和3年3月24日の開館に向け準備中</li> </ul>

<p>評価のポイントと取組事例</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公衆無線 LAN の設置（名谷）（中央・東灘・三宮・北神は導入済み） 令和 3 年 3 月 24 日の開館に向け準備中 北図書館でも令和 2 年度中に導入予定</li> <li>・ 予約図書自動受取機（地下鉄三宮・花時計前駅） 令和 2 年 6 月 30 日から供用開始</li> </ul> <p>(3) ICT 技術を活用したサービスと情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子図書館サービスの本格導入 令和 3 年 1 月 5 日のサービス開始に向け準備中</li> <li>・ 自動貸出機の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ カウンターの職員と接する必要があるため、感染症対策に有効であり、ポスターや利用ガイド等の行事で利用を呼びかけている。</li> <li>「図書館べんりガイド」（須磨）10/18 33 人・10/25 51 人</li> <li>☞ 今年はできる限り接触時間を短く、シンプルな案内を心掛けた。</li> <li>「知っ得としょかん」（新長田）10/27～11/8 3 人</li> </ul> </li> </ul>
<p>5 利用しにくい市民への環境整備</p>	
<p>評価のポイントと取組事例</p>	<p>(1) ユニバーサルデザインに配慮したサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点字図書館との連携構築 新電子図書館のサービス開始を、点字図書館の利用者にも案内いただけるよう依頼した。中央図書館でユニバーサル機器の展示を計画しており、アドバイスをいただくなど引き続き連携していく予定。</li> </ul> <p>(2) ユニバーサルデザインに配慮した利用しやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 館内サインの見直し検討 一般図書コーナーのピクトグラム付き書架見出しを刷新した（東灘） 身体が不自由な方が気軽に図書館を利用して頂けるように、「ユニバーサルコーナー」として優先座席を用意した。また拡大鏡やリーディングトラッカー等も利用しやすいようにカウンターに案内を掲示した。（垂水）</li> </ul> <p>(3) 図書館を利用していない市民層への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用促進をはかる館内外での利用講座、「出前トーク」の実施 「出前トーク『図書館貴重資料に見る“こうべ”』」（中央）9/30 26 人 於：住吉婦人会消費者学級 「図書館べんりガイド」（4-3）の再掲（須磨）10/18 33 人・10/25 51 人 ☞ 今年はできる限り接触時間を短く、シンプルな案内を心掛けた。 「知っ得としょかん」（4-3）の再掲（新長田）10/27～11/8 3 人 【閲覧だけではなく、これからは自動貸出機を使って本を借りたいからと、貸出カード発行につながられたケースもあった。】</li> <li>・ ママフレや長田区アプリ等メディアへの情報提供 「ためまっぷ中央」（三宮）「ためまっぷ長田」（新長田）への情報提供 エコール・リラの LINE を利用した行事等の情報提供（北神） 子育て応援アプリ「ナガイク」へのコラム（おすすめ本の紹介ほか）掲載（新長田）</li> </ul>
<p>6 子供サービスの充実と学校図書館支援</p>	
	<p>(1) 生涯にわたって読書を楽しむ習慣を育てるための読書環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料収集と計画的な買替え 児童書新規購入数（4 月～11 月）：中央 1,613 冊（含 BM）・地域図書館 4,987 冊</li> <li>・ 乳幼児と保護者向けサービス 「すくすく赤ちゃんセミナーオンライン」 11/16 42 組</li> </ul>

こども家庭局主催ZOOM生配信による乳児と保護者向け講座。

図書館は「絵本の楽しみ方」をレクチャー

☞今回初めてオンラインにて全市共通で実施（例年は各区役所で対面実施）

「だっこでおはなし」（中央・三宮・兵庫・北・新長田・須磨・西）

児童館、地域子育て応援プラザ等に出向いて、乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせや紹介を行うプログラム。

「ほのぼのひろば」（新長田）月1回

地域子育て応援プラザ長田と図書館スタッフによる絵本の読み聞かせ、手遊び歌、育児相談

「おひぎのうえのおはなし会」（東灘・兵庫・北・北神・新長田・須磨・垂水）

☞定員を設け、参加者同士のスペースを適切に取れるよう、少人数で開催

「おはなしゆりかご」（兵庫）9月・10月 各月2回（R3.2月・3月も予定あり）

地域子育て支援センター兵庫と図書館スタッフによる本の紹介や絵本の読み聞かせ、育児相談、ふれあい遊び

・館内外での子供と本をつなぐイベント

#### ◇図書館内

「キッズアイランド壁面展示」（北神）6/20～ 子供たちのぬりえを掲示するスペースを新設

「夏休みは本でぼうけん～図書館スタッフおすすめ本」（三宮）7/8～8/16

読書感想文おすすめ本の展示。利用者におすすめ本のタイトルを書いてもらい掲示（135枚）

「スタンプラリー『お宝だいぼうけん！10』」（西）7/23～8/30

於：西図書館、埋蔵文化財センター クイズに答えて、両施設でスタンプを集める

「夏のおたのしみ袋」（須磨）8/1～8/30

幼児、小学校低中高学年の対象年齢別にテーマを決めて本を選び、袋詰めしたものを用意。自動貸出機で貸出。

「影絵の世界」（灘）8/1 11人・10/3 8人 影絵劇団しろつめくさによる影絵

「おばけのうちわをつくろう」（北）8/8 13人

工作会終了後に、怖さをレベルで表したホラーバック（本の福袋）を選んでもらい貸出。

☞入替制で2回実施。換気・消毒を行った。例年、好評の怖いおはなし会の夏の開催を断念し、工作会に代替

「分類ビンゴ」（中央）10/16～11/25 130人

ビンゴのマスに書かれた分類の本を読むイベント。

☞集わなくても、本を借りれば参加できるように企画した。

「みる・きく・さわる～”りか本”のよみきかせワークショップ～出張版」（三宮）10/31 13人

テーマ：かたち バンドー科学館から講師を招いての実験・工作。図書館職員によるりか本（子供向けの理科の本）の読み聞かせ

☞距離の確保が難しかったため、今年は実験の実演を見てもらう形で実施。代わりにお土産（いろいろな形のビーズを取り換えて楽しめる万華鏡）をお渡しする。参加者同士が向き合わないように座席を配置した。

「クイズラリー夏だ！自然でだいぼうけん」（新長田）7/22～8/23 176人

「クイズラリー『歴史』」（三宮）10/27 3人

「としょこちゃんからのちょうせん状」（兵庫）10/13～11/15 17人

クイズを解いていくことで、点字絵本、自動貸出機、パスファインダー等々、図書館のことがわかるクイズラリー

「注文の多い料理店 すまとしょかん支店からの脱出」（須磨）10/13～11/8 235人

館内に隠されたクイズを探し、問題を解く。自由参加式で、1周クリアすると裏クイズラリーに参加することが出来るという遊びの要素を取り入れた。

☞参加者が密にならないような動線を工夫。カウンターでの対応が最低限になるよう、答え合わせの簡略化、モチーフの衝立越しに参加者と接する等の配慮を行った。

【モチーフとした『注文の多い料理店』の作品に興味を持たれる方、ご家族も興味を持って本を探してくださるなど、子供だけでなく多くの方に好評であった】

◇図書館外

「こどもわくわく食堂での読み聞かせ」（兵庫）毎月第4土曜日 於：兵庫区聖家族児童館（カトリックキリスト教会敷地内）

☞継続事業であるが、今年は絵本の展示（閲覧）を中心に実施。読み聞かせの要望がある場合は、屋外で人数制限（入替制）、マスク着用、距離を保った上で実施。

「夜の出張図書館「耳なし芳一読み語り」（兵庫）8/8 83人・8/10 67人 於：兵庫駅南公園 第6回兵庫駅南公園こどもフェスタ「公園きもだめし」の中で読み聞かせを実施

「ワークショップ『かたち』」（三宮）9/26 4人 於：バンドー神戸青少年科学館  
テーマに関する絵本の読み聞かせ

・小・中学生への調べ学習支援（調べ学習イベント、パスファインダー作成等）

「『図書館を使った調べる学習コンクール』レプリカ&関連本展示」7月～8月  
（東灘・新長田・須磨・垂水）

「図書館を使いこなそう！」（北）8/1 3人

図書館の基本を学び、クイズで楽しく実践を行う体験型のイベント

☞例年の内田家での調べ学習は検討した結果断念し、館内で資料の多さを活かすプログラムを実施

「親子で楽しむプログラミング教室」（新長田）9/6 7人（株）mama square 連携

「垂水の浜の生き物博士になろう」（垂水）10/17 4人

マリニピア神戸さかなの学校・栽培漁業センター連携

☞例年は夏に開催。今年は定員を削減し、受付方法を抽選に変更。生き物とのふれ合いは中止したが、少人数での開催で講師への質問がしやすく盛り上がった。

「プログラミング体験講座 ロボット『こくり』は動くかな？」（東灘）10/31 10人

「パスファインダー改訂 『芸術』」（兵庫・北・北神）

・YAコーナーの充実を中心とした青少年層への読書推進

「YA新刊コーナー新設」（北神）6/1～

「『進路・進学ヒント』コーナー新設」（北）7/1～

昨年度、季節限定での設置を行ったところ、資料利用が増えたことを受け常設。

「あなたのアマビエコンテスト」（須磨）9/15～11/8 2人

YAかわら版にてアマビエイラストの募集

「『新長田図書館だより』のリニューアル」（新長田）10月～

YA世代以上を対象とし、“図書館を身近に感じられる、そしてちょっと得した気がする”をコンセプトにリニューアル。

「展示『ほんのわ』で紹介した本、集めました。」（北）10/27～11/29

YA向け図書館だよりが50号の節目を迎えた読書週間行事として、各号に掲載の紹介文とともに本を展示

・学校と連携した中高生参加のイベント

「夏のこわ～いおはなし会」（兵庫）8/1

神港橋高校の学生1人と図書館スタッフによるおはなし会

「橋タウンミーティング」（兵庫）10/5・10/19・10/26 延425人 於：神戸市立神港橋高等学校

地元兵庫区・神戸市の多様な分野で活躍する地域の人（個人・団体・企業問わない）から、それぞれの取り組み事例を講演いただく。神港橋高校の2年生が対象。地域で活躍する“達人”たちから直接、活動内容を聞くことで、生徒たちの地域への関心を高め、神戸を支える「人材」育成に繋げる取り組み。

☞例年夏休みに、中央図書館を会場にして開催している中学校図書係生徒のつどいは、学校側の申し出により中止した。

・その他

「おはなしえほん」(北神) 4/19～

☞緊急事態宣言を受けて自宅待機する子供が物語を自分で作って遊べる「おはなしえほん」を企画し、図書館HPとfacebook、エコール・リラのLINE、神戸新聞子育てクラブ「すきっぷ」のサイトに掲載

「『ソーシャルディスタンス号』貸出」(新長田) 10月～

☞小学校低学年くらいまでの子ども1人が入れる大きさの、たこやペンギンを模った段ボール箱を館内で読書をする際に随時貸出。側面の腕のような部分を上げると横との距離が分かり、自然と適切な距離をとることができるというもの。



(2) 学校園との連携

・団体貸出による資料提供

「テーマ本集め」(全館) 貸出回数: 241回 (※2020.11現在)

図書館再開後5/29より受付

「総合学習用図書」の貸出(中央) 貸出回数: 107回 (※2020.11現在)

2学期より巡回貸出を開始

・幼稚園巡回図書の実施

市立幼稚園30園 私立幼稚園15園 年2回の巡回(例年は3回)

・高校出前授業

北須磨高校(中央)、夢野台高校(兵庫)、須磨友が丘高校(須磨)

・小学校からの見学受入

8月から受入再開。密集を避けるため1クラスごとに分散して受入

・その他

「出前授業(図書館見学の代替)」(西)10月

☞館内の混雑を避けるため、今年度は出前授業の形での実施を小学校へ提案。写真を多用し館内を実体験できるようなスライドを作成

(3) 子供の読書活動推進に関わるボランティア等との連携や支援

・ボランティア団体との連携企画

「定例おはなし会」(職員およびボランティアグループ実施)

7月より感染対策の整った館より再開。10月～全館ほとんどのグループで実施。

☞マスク、フェイスシールド着用、透明パネルの設置。人数削減、換気・消毒。

・ボランティア交流会の開催

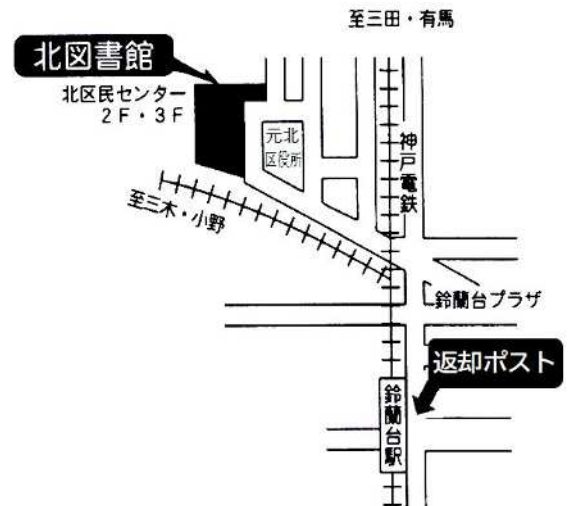
第1回「ボランティアスキルアップ講座」として「ボランティア交流会」を開催(中央)12/11

・読み聞かせ等、活動に役立つ講座の開催や新刊本等の情報提供

第2回「ボランティアスキルアップ講座」として「2020年のこどもの本 紹介と展示」開催予定(中央)2月

## 神戸電鉄鈴蘭台駅構内 返却ポスト設置

- 設置日：令和2年10月14日（水）
- 場 所：神戸電鉄鈴蘭台駅 改札前
- 利用可能時間：始発～終電の間（年末年始除く）
- 11月の利用状況（返却冊数）：合計 1,498 冊（1日あたり約 50 冊）



## 他の市内駅返却ポスト（4か所） \*いずれも年末年始の利用不可



JR 難駅  
南北連絡通路北側（終日利用可）



市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅  
南改札口を出て右側すぐ「予約図書自動受取機」の隣  
（始発～終電の間利用可）



市営地下鉄名谷駅  
改札口北側券売機横（始発～終電の間利用可）



JR・山陽垂水駅前  
西口バス案内所北面（終日利用可）

記者資料提供（令和2年11月11日）  
神戸市文化スポーツ局中央図書館総務課 鎌田・西山  
TEL：078-371-3351 FAX：078-371-5046



## 神戸市立名谷図書館が来春3月24日（水曜）にオープンします！ ～開館情報、館内サービス・レイアウト等概要のお知らせ～

昨年12月に、「リノベーション・神戸」第2弾の一つである「名谷活性化プラン」の中で12番目の市立図書館となる名谷図書館の新設を発表し、検討を進めてまいりました。

このたび、開館情報（休館日、開館時間）や館内の設備・レイアウト等の概要が具体化してまいりましたのでお知らせいたします。

- 1 開館日（供用開始日）** 令和3年3月24日（水曜） ※開館式等の詳細は未定
- 2 位置・面積** 神戸市須磨区中落合2丁目2番4号 大丸須磨店4階  
専有面積約1,300㎡ うち、オープンスペースのコーナーは約160㎡

### 3 整備の方針

名谷図書館について区民や利用者の皆様からご意見をお聞きするため、本年2月21日～3月31日にアンケートを実施し、幅広い年齢層から1,403件のご意見ご希望をいただきました（アンケートの結果は市立図書館ホームページで公表中）。

この結果を踏まえ、多世代共生の街に相応しい図書館を目指して、以下の方針により整備いたします。

#### （1）図書館らしい静かな空間と多少の賑わいを許容しあえる空間の両立

- ・一般書・雑誌コーナーと児童書コーナーを図書館の両端に分離して設置します。
- ・児童書コーナーに読み聞かせやおはなし会で利用できる「親子で使えるおはなしの部屋」や「寝ころびスペース」など、親子が気兼ねなく過ごせるスペースを設けます。

#### （2）学生や社会人の読書や学習の支援

- ・図書館周辺には小中高の学校が多く、社会人の利用も多く見込まれるため、個人用ブース席、パソコン使用可能なテーブル席、グループ学習室、ソファ席など多様な座席を120～130席程度ご用意します。
- ・多様な座席を効率的に利用していただくため、市立図書館として初めて「座席管理システム」を導入し、一部の座席を予約制とします。

#### （3）地域に暮らす人の憩いとコミュニケーションの場づくり

- ・エスカレーター両側にあるオープンスペースを活用し、飲食可能なキッズコーナーと新聞閲覧コーナーを設けます。両コーナーは休館日もお使いいただけます。

## 4 休館日及び開館時間

### (1) 休館日

毎週の休館日 第1月曜日と、第1月曜日以外の週の火曜日  
第1月曜日が休日の場合はその翌日以降の最初の平日が休館日

年末年始 12月29日～1月3日

蔵書点検期間 毎年7日以内

市長が特に必要があると認める日

### (2) 開館時間

平日 午前10時～午後8時

日曜・祝休日 午前10時～午後6時

## 5 各コーナー及び設備

内容	主な特色
一般書コーナー	所蔵数 開館当初約3.5万冊（最終 約5万冊）
児童書コーナー	所蔵数 開館当初約1.5万冊（最終 約2万冊） 「親子で使えるおはなしの部屋」「寝転びスペース」をコーナー内に設置
キッズコーナー	・ エスカレーター横（約80㎡） ・ 飲食可能。休館日も開放。多目的スペースを整備
新聞専用コーナー	・ エスカレーター横（約80㎡） ・ 飲食可能。休館日も開放（ただし、休館日は新聞閲覧不可）
グループ学習室	定員4名程度（パソコン使用可）
閲覧用机・イス (120～130席程度)	・ 個人用ブース 7席（パソコン使用可） ・ デスク・テーブル 約80席（うち、16席はパソコン使用可） ・ 館内閲覧用イス 約40席（キッズコーナー・新聞専用コーナーを除く） ※ 市立図書館で初めて「座席管理システム」を導入し、約30席を予約制とします（利用状況をみながら座席数を増やすことも想定） ※ コロナ感染症予防のため、一部の座席で間仕切りを設置します。
蔵書検索機	4台
自動貸出機	3台
書籍消毒機	1台
WiFi 利用エリア	一般書コーナーのほとんどで利用可



## 6 完成イメージ ※細部は変更する場合があります



### ↑ エントランス

※透明壁で館内外を仕切り

※入口付近に待ち合わせの目印となる「丸太ベンチ」を配置

### ← キッズコーナー

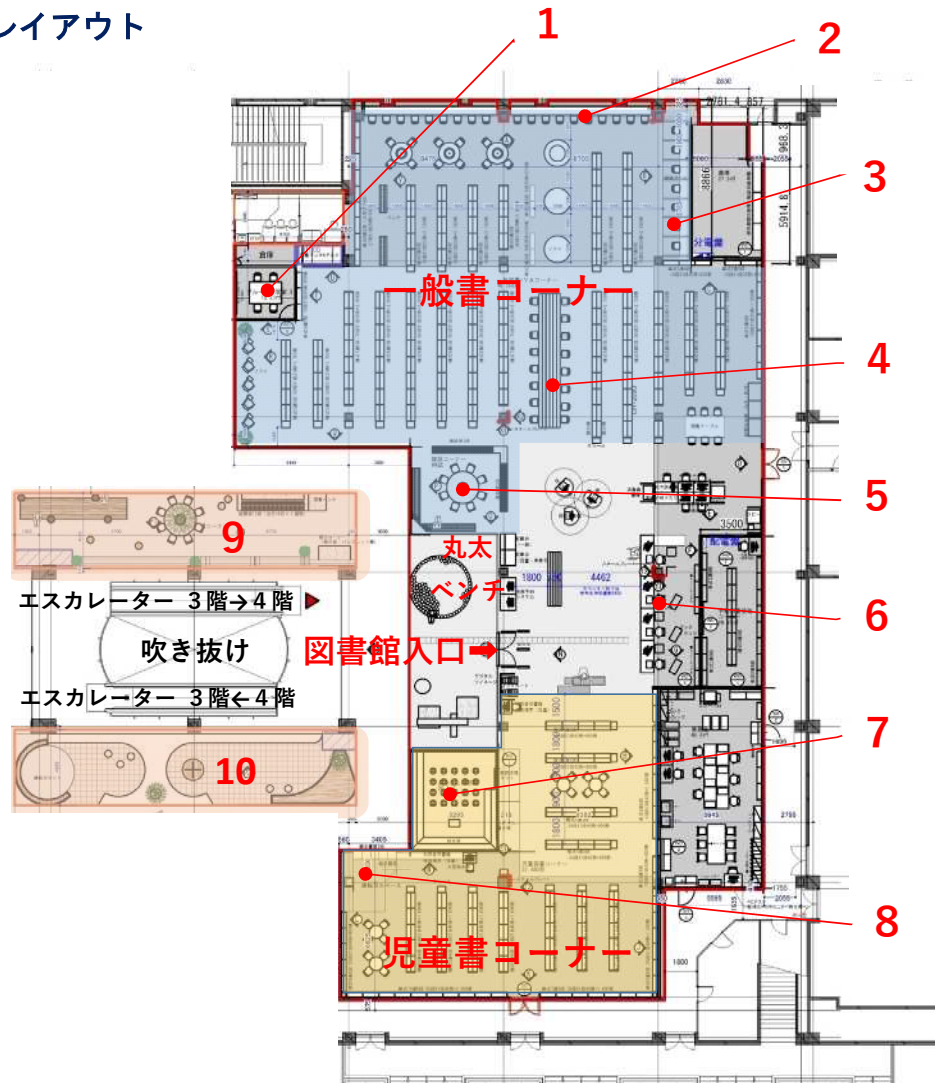
(エスカレーター横)



### ← 雑誌コーナー

(一般書コーナー内)

## 7 館内レイアウト



番号	名称	説明
1	グループ学習室	定員4名程度
2	カウンター席（デスク・テーブルの一部）	一部予約席
3	個人用ブース	7席
4	ビッグテーブル席（デスク・テーブルの一部）	一部予約席・電源あり
5	雑誌コーナー	
6	受付カウンター	
7	親子で使えるおはなしの部屋	
8	寝転びスペース	
9	新聞閲覧コーナー ※オープンスペース	飲食可能・休館日も開放
10	キッズコーナー ※オープンスペース	飲食可能・休館日も開放

## 8 関連文書 PRポスター（別紙）

# 神戸市立 名谷図書館 来春3月24日開館予定！

～ 地下鉄名谷駅前 大丸須磨店4階 ～

資料6-2



**毎週の休館日** 第1月曜日、それ以外の週は火曜日です！

月曜日がお休みの方にも便利です

第1月曜日が祝休日の場合は、翌日以降の最初の平日が休館日となります

開館の時間帯	平日	午前10時～午後8時
	日曜・祝休日	午前10時～午後6時

- 蔵書数は約7万冊（当初5万冊）、座席はさまざまなタイプを約120席ご用意
- 予約制による座席管理を市立図書館で初めて導入
- 児童書コーナーには親子で使える「おはなしの部屋」や「寝転びスペース」を設置
- 4階エスカレーターの横に「キッズコーナー」「新聞閲覧コーナー」を設置（両コーナーとも飲食可能、休館日も利用可能です）



名谷図書館 開館

クリック！

【市立図書館に関するお問い合わせ先】

神戸市文化スポーツ局中央図書館 ☎代表 078 (371) 3351

記者資料提供(令和 2 年 12 月 11 日)  
文化スポーツ局  
中央図書館総務課 鎌田 秋定  
TEL:078-371-3351



## 電子図書の利用サービスを令和 3 年 1 月 5 日から本格実施します

神戸市立図書館では、新たな事業者による電子図書の利用サービス「神戸市電子図書館」を本格実施いたします。(試行実施中の現電子図書館は 12 月 31 日で終了)

神戸市立図書館では、「With コロナの時代」に適合できるよう非来館型サービスも充実してまいります。

### 1. サービス開始日

令和 3 年 1 月 5 日(火) 午前 10 時から

### 2. 事業者

株式会社図書館流通センター(東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号)  
代表取締役 細川博史

### 3. 利用方法

(1) 神戸市立図書館の図書館カードが必要です。

- ・12 月 27 日(日)時点で神戸市立図書館の図書館カードをお持ちの方には、神戸市立図書館ホームページをご覧ください、説明文に従って電子図書館用の ID・パスワードをご自身で入力してください。(来館は不要です)
- ・1 月 5 日時点で図書館カードをお持ちでない方は、図書館カード発行のためにご本人が市立図書館(11 館どこでも可)に来館していただく必要があります。神戸市在住・在学・在勤が分かる証明書の提示など所定の手続きで図書館カードを発行します。
- ・図書館カード発行の翌日正午から、電子図書館が利用できます。

(2) 電子図書館用の ID・パスワードの入手後

- ・24 時間いつでもお手持ちのスマートフォンやパソコン等で、電子図書館を利用することができます。
- ・利用期間を過ぎると自動で返却されます。(利用料は無料。通信料は利用者負担)

※電子図書館用の ID・パスワードについては、神戸市立図書館ホームページをご覧ください。



### 4. サービス内容

(1) 電子書籍の冊数

- ・サービス開始時には約 2,500 冊を揃え、順次増やしていく予定です。
- |               |       |
|---------------|-------|
| (内訳) 小説・エッセイ  | 400冊  |
| 料理本・健康関連等の実用書 | 1000冊 |

絵本・子供向け読み物 600冊

青空文庫(著作権切れ書籍) 500冊

※令和2年度中に更に約1,000冊増やし、年度末には約3,500冊となる予定。

- ・令和元年6月に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」の趣旨を踏まえ、文字の拡大や色の反転などができるものや、日本語の読み上げ機能がある書籍を約1,500冊ご用意します。
- ・視覚に障害のある方向けの電子図書館利用サイトもご用意します。  
同サイトは、スクリーンリーダーの音声ガイドによってキーボード操作が可能で、視覚に障害がある方も、自分で読みたい本を探することができます。

## (2) 利用冊数と利用期間

- ・お一人2冊まで、利用期間は14日間です。
- ・利用期間の延長は、次に予約をしている方がいなければ、1回(14日間)に限り延長できます。
- ・予約冊数は1冊で、予約書籍が準備できてからの取り置き期間は7日間です。  
予約書籍の準備状況は、市立図書館ホームページの電子図書館利用サイトでご確認ください。

## 【参 考】現電子図書館のサービス内容(試行実施、令和2年12月31日まで)

- ・OverDrive社の提供システムによる「KOBE電子図書館」
- ・小説・実用書等2,200冊、洋書930冊、青空文庫12,000冊
- ・利用冊数は3冊、2週間、予約冊数3冊
- ・英語の読み上げ機能付コンテンツあり
- ・日本語の読み上げ機能は無い

令和3年1月5日  
朝10時から

# 電子図書館が新しくなって 再スタートします

電子図書館のページを運営する会社が変わります  
そのため、ログイン画面、本の検索、蔵書内容等も一新します

神戸市立図書館の図書館カードを  
お持ちの方は、  
お申し込み不要です！

図書館カード<sup>\*</sup>1枚につき、  
IDと初期パスワードを付与しました

\*個人用カードのみ。  
団体貸出用カードは含みません。

新しい電子図書館では  
日本語の読み上げができます！

本文の読み上げ音声<sup>\*\*</sup>を聞くことができます

\*\*コンテンツによっては、  
読み上げられないものがあります。

新しくなって  
便利に！

本の検索機能がUPします！

本のタイトルや著者名を、  
ヨミでも検索できます

目が不自由な方も使いやすくなります！

視覚障害者向け利用支援サイトでは、  
音声読み上げソフトを利用することで、  
視覚に頼らず検索・貸出・閲覧ができます

24時間

いつでも借りることが  
できます

どこでも

スマートフォン・タブ  
レットでどこからでも  
利用

返し忘れなし

貸出期限終了後は  
自動的に返却されます

手間いらず

Webブラウザで読めるの  
で、アプリやプラグインの  
インストールは不要

<https://www.city.kobe.lg.jp/a09222/kosodate/lifelong/toshokan/denshi/index.html>

神戸市電子図書館 検索

ご利用はこちらからアクセスしてください



神戸市立中央図書館 TEL:078-371-3351 FAX:078-371-5046

ログイン

利用者ID

パスワード

ログインする

ジャンルで探す

総記 >

哲学 >

歴史 >

社会科学 >

【ログインはこちらから】

利用者 ID は 図書館カード番号\*  
 初期パスワードは 西暦生誕年+図書館カード番号の下4桁\*\*  
 \*カードの有効期限をご確認ください \*\*K-lib ネットのパスワードとは異なります

例) 図書館カード番号が P012345678, 1980 年生まれの方の場合  
 利用者 ID : P012345678  
 初期パスワード : 19805678

令和3年1月以降に新規でカードを作られた方は、カード発行日の翌日正午以降に、ログインできるようになります

一度に借りられる本は **2点**まで  
 貸出期間は **2週間**です  
 予約が付いていない場合、1冊につき1回2週間の延長ができます  
 予約は **1点**のみできます

電子図書館の利用は無料です  
 通信料は利用者の負担となります

初期パスワードを、はじめてログインした際に、ご自身の好きなパスワードに変更してください

パスワードを忘れてしまった場合は、ご本人が図書館にご連絡ください（仮パスワードを発行します）

- ・Eメール（図書館からの返信には数日間かかります）  
 kobecity-denshi@office.city.kobe.lg.jp
- ・電話（各区の図書館に開館時間中にお電話ください）
- ・各区の図書館窓口（開館時間中にご本人がお越しください。図書館カードが必要です。）

----- **ご注意ください** -----

借りている資料の一覧を見る

予約している資料の一覧を見る

予約した本の順番が回ってきた際の連絡メールはありません  
 本が借りられるようになってから、7日間の間に貸出手続きをしてください  
 （気づかずに借りられなかった場合は、次の順番の人に回り予約は消えます）

➡ 借り 該当の資料

➡ 予約している資料

取置中 取置期限：2021年12月3日

**時をかける少女（角川つばさ文庫）**

筒井 康隆 作

予約日：2021年11月2日  
 予約順位：1 人目 / 1 人中

P012345678 さん

ログアウト

借りている資料	1/2 点 >
予約している資料	1/1 点 >

ご予約中の資料が1点ご用意できました。

ログイン後の  
トップ画面からも  
確認できます

予約をされた場合は、1週間に1度は  
電子図書館のページをご覧ください

## パブリックコメント「新垂水図書館基本方針（案）」—概要版—

## 1. 現在の垂水図書館

- ・平成 3 年 11 月に開館
- ・専有面積 686 m<sup>2</sup>  
(人口千人あたり地域図書館中 2 番目に狭い)
- ・蔵書冊数 約 9 万 1 千冊
- ・年間来館者 約 45 万人
- ・利用者は高齢者の割合が高く若年層は少ない

## 2. 市民ニーズ

全館利用者アンケート（令和元年 11 月。垂水図書館 604 件）、新垂水図書館アンケート（令和 2 年 2~3 月 373 件）より抜粋

- ・利用者数の割に手狭。広くして環境も整えてほしい
- ・もっと幅広い本を置いてほしい
- ・自習できる座席がほしい
- ・映画会や講演会や読書会を開いてほしい
- ・静かに調べものや学習ができる空間と、カフェコーナーやイベントルームが分かれているようにしてほしい
- ・自由スペースや、くつろぐスペースなど、また来たいと思える施設を

## 4. 必要な規模・設備

- ・垂水区日向 1 丁目 4（現臨時駐車場）へ移転拡充。1 階交通口～タリー等、2, 3 階図書館閲覧室等
- ・専有面積 1500 m<sup>2</sup>程度、蔵書規模 10 万冊 以上
- ・セミナー室、学習室、読書支援室、公衆無線 LAN、交流スペース、こどもトイレ、書籍消毒器等

## 3. コンセプト・基本方針等

## 人と本のみなと ～ 生涯の学びを支える情報拠点 ～

新垂水図書館は、人やものが集まる港のように、本や情報が集まる場所、人が集まり交流する場所となります。誰もが訪れやすく使いやすい場所、居心地よく過ごせる場所、必要な情報を選び取り創造性を育む場所、読書や学習意欲の向上と課題解決を支える場所となり、あなたの心のみなととして、日々の暮らしに寄り添います。

## (1) 学びを支援する図書館

図書の閲覧や調べもの用の座席のほか、自習可能な座席を設置

## (2) 子供の成長を見守る図書館

親子で気兼ねなく本を楽しめる環境や、同年齢の子供を持つ親同志が本を介して交流できる機会を提供

## (3) 誰もが使いやすい図書館

ユニバーサルデザインの考え方を重視。障害のある方や高齢の方、幼い子供連れの方など、誰もが使いやすい図書館を目指す

## (4) 街に開かれ、交流を促す図書館

世代や地域を超えてさまざまな人々が、本を介して出会い交流し学習する機会を提供し、地域活動を応援



## 5. 整備のスケジュール(予定)

- ・令和 2 年度～3 年度 設計事業者決定～設計
- ・令和 4 年度～ 工事
- ・令和 5 年度～6 年度 竣工



## 垂水図書館基本方針（案）への意見募集結果

### 1. 意見募集の概要

募集期間：11月6日（金）～12月6日（日）まで

有効回答人数：31人

無効回答人数：6人（募集期間前に提出されたもの、名前・住所の記載がないもの）

### 2. 主なご意見

- ・勉強スペース（学習スペース）の充実（4件）
- ・垂水駅、バス停、区役所と雨に濡れずに行き来できるようにしてほしい（6件）
- ・地元の建築士に作ってもらいたい（3件）
- ・新しい図書館を楽しみにしている（7件）

### 3. その他のご意見

- ・デジタル化が進む時代に「本（図書館）」は本当に必要なのか
- ・十分な座席数を用意してほしい
- ・高齢者や学生が行きたくなるような仕掛けを
- ・多目的トイレの設置
- ・開館時間の延長
- ・SDGsへの対応を
- ・無料駐車券の配布をしてほしい。駐車場、駐輪場をつくってほしい
- ・基本方針を実現させてほしい
- ・バリアフリーに留意すること

市立図書館の感染防止対策（3/3 閉館～6/16 通常開館を中心に記載）

期間	図書館サービス	国・神戸市の方針等
1/30(木) ～	感染対策拡充 消毒液利用啓発、職員マスク着用	1/29 大阪で陽性者確認 1/30 に WHO 「国際的な緊急事態」を宣言
2/27(木) ～	おはなし会等行事・対面朗読を休止	2/26 に市が対策方針を出すことが決まり急遽決定
3/3 (火) ～ 3/15(日)	閉館・臨時窓口での予約図書貸出	【2/7 指定感染症指定（政令）】 【2/28 市対策方針第 1 弾】 市有施設は 3/3（火）～3/15（日）閉館
3/17(火) ～ 4/8 (水)	制限付き開館（座席等は撤去）	【3/11 市対策方針第 2 弾】 図書館等は 3/17（火）から開館 【3/23 市対策方針第 3 弾～第 5 弾】 図書館等は開館継続
4/9 (木) ～ 5/15(金)	全面閉館	【4/7 政府緊急事態宣言】 【4/8 市対策方針第 6 弾】 市有施設は 4/9（木）～5/6（水）まで閉館 【4/28 市対策方針第 7 弾】 市有施設は 5/31（日）まで閉館延長
5/16(土) ～ 5/28(木)	閉館・臨時窓口での予約図書貸出	【5/15 市対策方針第 7 弾改訂】 図書館閉館継続、5/16（土）から予約図書貸出のみ実施
5/29(金) ～ 6/14(日)	制限付き開館（座席等は撤去）	【5/21 政府緊急事態宣言解除】 【5/22 市対策方針第 8 弾】 図書館は 5/29（金）から開館、以降段階的に制限緩和
6/16(火) ～	通常開館 制限緩和（座席等は半数程度にして供用再開）	【5/28 市対策方針第 8 弾改訂】 図書館は 6/16（火）からサービス制限緩和
<p>備考</p> <p>現在は、6月16日以降の体制で開館を継続している。おはなし会等の一部の行事も、7月以降感染防止対策、定員の削減等を行いながら実施している。</p>		